

おほどものすくねみより
大伴宿禰三依の歌一首

五五二番

我が君は わけをば死ねと 思へかも 逢ふ夜逢
はぬ夜 二走るらむ

にふのおほきみ ださいのそちおほどものまへつきみ
丹生女王、大宰帥大伴 卿に贈る歌二首

五五三番

天雲の そくへの極み 遠けども 心し行けば
恋ふるものかも

五五四番

古人の 飲へしめたる 吉備の酒 病まばすべな
し 貫簀賜らむ